

ルワンダの学校を支援する会 第6回講演会

「ルワンダ ジェノサイドから生まれて」 を通して見えてきたこと

講師 竹内万里子(京都造形芸術大学 准教授)

2010年12月12日(日) 18:30-20:00 (18:00 開場)

内容紹介

1994年にルワンダでジェノサイドが起きた際、大勢の女性が「武器」として性的暴力を受け、その結果およそ2万人の子供たちが生まれたという事実は、いまだほとんど知られていません。写真家ジョナサン・トーゴヴニクは、そうした困難な境遇の中で子供を育てる女性たちのインタビューと撮影を行ないました。その作品集『ルワンダ ジェノサイドから生まれて』の日本語版企画と翻訳を手がけ、現在京都で開催中の展覧会を企画した竹内万里子さんが、この作品が投げかける様々な問いかけについて語ります。

講師紹介

竹内万里子 (たけうち・まりこ)

1972年東京生まれ。写真批評家。早稲田大学政治経済学部卒業、同大学大学院文学研究科修士課程修了(芸術学)。東京国立近代美術館客員研究員などを経て、2009年より京都造形芸術大学芸術表現・アートプロデュース学科准教授。現在、早稲田大学非常勤講師、ニコンサロン選考委員などを務める。2008年フルブライト奨学金を受け渡米、同年「パリフォト」日本特集のゲストキュレーターを務めた。主な著書(共著)に『The Oxford Companion to the Photograph』、『日本の写真家101』、『森山大道、写真を語る』などがある。

主催 ルワンダの学校を支援する会 代表：服部欧右

Tel：090-8238-5727

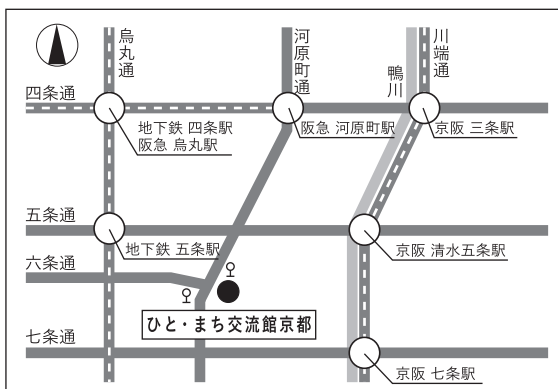
Email：osuke21@yahoo.co.jp

http://osuke/jimdo.com

協力 京都造形芸術大学

日時 2010年12月12日(日) 18:30-20:00 (18:00 開場)

会場 ひと・まち交流館京都 第1・第2会議室(2階)
河原町五条下がる東側
Tel：075-354-8711
バス停「河原町正面」すぐ前
京阪「清水五条」駅 徒歩5分



関連情報

[写真展]

『時代の精神展』第一回

ジョナサン・トーゴヴニク写真展「ルワンダ ジェノサイドから生まれて」

会期 2010年11月20日(土) - 12月19日(日)

会場 Galerie Aube ギャラリー・オーブ (京都造形芸術大学 人間館1階)
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

10:30-18:30 会期中無休 ※12月14日(火)、15日(水)は休廊
入場無料

主催 京都造形芸術大学

後援 ルワンダ共和国大使館

協力 ハウス・オブ・アフリカンアート (HAA!)

[写真集]

『ルワンダ ジェノサイドから生まれて』

写真・インタビュー：ジョナサン・トーゴヴニク

訳：竹内万里子 / 発行所：赤々舎 / 定価 3300円+税